

ISO クラス5のクリーン環境で プレートや培地瓶のフタ開閉まで 分注の一連作業を自動化 タブレットで簡単・遠隔操作

開発中製品 アルフィス・ラボティクス・ミニ・ディー（分注装置）

Labotics mini D



現在開発中（実装予定）の主な機能・特長

1 分注はもちろん、プレートや培地瓶のフタ開閉まで自動化

自動分注はもちろんのこと、各種ウェルプレートのフタ開閉から、培地瓶のキャップ開閉にいたるまで、分注における一連の作業を自動化し、人の介入を一切なくすことで、ヒューマンエラーやコンタミネーションの発生を防止・抑制します。

3 実験台に設置可能な卓上サイズ 清浄度ISOクラス5以下を実現

軽量・小型で、限られた実験スペースにも設置可能なコンパクト卓上サイズ。小型のHEPAフィルターを搭載し、埃などによるコンタミネーションを防止します。（滅菌仕様もご相談ください）



2 日頃お使いの各種ピペットやプレートをそのまま利用可能

シングルチャンネルおよび8チャンネルの各種マイクロピペット、6～96、384、その他オリジナルのウェルプレートなど、日頃お使いのツールをそのまま利用可能。また装置内左奥の培地瓶の容量も含めて、さまざまなアレンジ、設計対応が可能です。

4 モバイル端末による簡単操作 リモートでの経過確認も可能

お持ちのPC・スマートフォン・タブレットから誰でも簡単に操作でき、自動/手動の運転切り替えも可能。また、IoTを駆使して、エラーの発生時などはその状況や原因を画面に表示可能に。

より実用的で現場のニーズに即した製品の開発のため、率直なご意見・ご要望をお聞かせください。



Automation for Lab and Factory Integrated System

株式会社 JRC

ロボットSI事業本部 [アルフィス] メディカル・LA 事業部
〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町130番地42さかい新事業創造センター [S-Cube] 201号室

スマートフォン



パソコン



ALFIS 検索
<https://rsi.jrcnet.co.jp/>

お電話



072-267-4975

受付時間 平日/9:00～18:00